

教育センター通信

第10号(通算115号)

令和6年2月28日

三条市教育委員会

教育センター発行

ほ
ど
火床の火の心を紡ぐ

小中一貫教育
トップページ



12月6日(水) 栄中央小学校体育館
さかえ学園乗り入れ授業(体育)

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて

教育センター 指導主事 藤井佳介

2020年代を通じて実現を目指す「令和の日本型学校教育」では、児童生徒の学びにおいて「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が求められています。この2つの学びを実現するためにICTは必要不可欠と言われており、これまでの実践とICTとを適切に組み合わせ、ICTを学校教育の基盤的なツールとして日常化させていく必要があります。

今年度、授業参観やICT情報交換会で、先生方の取組から多くのことを学ばせていただきました。

- ・考えをまとめる場面や学習の振り返りに「Padlet」を用いて他者参照できるようにし、多様な考えに触れさせ、異なる視点やアイデアを共有させる。
- ・クイズアプリ「kahoot!」を用いて、学習にゲームの要素を加えて児童生徒の意欲を高める。

このように多くの先生方が試行錯誤しながら、児童生徒の学びの充実のためにICTを日常的に活用されています。

今後、AIドリルや、授業支援アプリ等を活用することで更なる学びの充実につながります。AIドリルは、一人ひとりの理解度や進度に応じて問題が出題されるため、児童生徒は自分のペースで学習でき、理解の深まりが期待できます。また、授業支援アプリは、児童生徒の思考を可視化し意見を共有したり、学級内の対話を促進させたりする上で有効です。

2月6日(火)に開催した「ICT機器の更新・活用に関する研修」では、参会の先生方にその機能を体験いただきました。研修後の感想の中には「授業での活用方法についてイメージが湧いてきた」「早く授業に活用したい」「ICTを活用した授業に幅が出ると思う」といった、活用についての前向きな記述をたくさんいただきました。また、研修会直後に「活用について校内で研修がしたい」という声も聞かれました。授業や家庭学習等に、積極的に活用していきましょう。

これからも先生方の実践について、ICT教育ポータルサイトで共有していきます。教育センターも更に効果的な活用方法について情報発信をまいります。

三条嵐南学園・三条おおじま学園

学園運営協議会

1月29日（月）に三条嵐南学園で、2月14日（水）に三条おおじま学園で学園運営協議会が開催され、滝沢市長が参加しました。これで9つ全ての学園運営協議会に参加したことになります。滝沢市長からは、これまでの子育て政策の充実のための経済的支援や学校の教育環境整備等について話があり、三条市の転出超過数は、令和2年のマイナス550人から、令和5年はマイナス99人まで減らすことができ、三条市の取組が人口減少に対し一定の効果があったとの話がありました。また、地域の皆様とともに三条市の学校の将来について考えるために「三条市未来の学校検討委員会」を立ち上げるということについても話がありました。

両学園とも、今年度のコミュニティ・スクールについての活動内容と小中一貫教育アンケート結果の報告があり、三条嵐南学園では次年度のあいさつ運動の実施計画について、三条おおじま学園ではおおじまブラボーDayの実施など、令和6年度の方向性について説明がされました。

それぞれの学園の活動がより一層充実することが期待できる学園運営協議会となりました。



1月29日（月）三条嵐南学園
学園運営協議会



2月14日（水）三条おおじま学園
学園運営協議会

学園紹介（四つ葉学園）

三小交流会

四つ葉学園の3つの小学校（井栗小、旭小、保内小）の三小交流は、全学年で行われています。今回は、2、3、4年生の交流を紹介します。どの学年でも多くの笑顔が見られました。

2年生 11月24日（金） 保内小



【交流内容】

- ・みんなでならぼうゲーム
- ・輪になってじこしょうかい
- ・学校紹介

3年生 11月28日（火） 井栗小



【交流内容】

- ・学習発表
- ・レクリエーション
(写真はじゃんけんジェンカ)
- ・集合写真撮影

4年生 11月2日（木） デンカビッグスワンスタジアム、新潟県庁



【交流内容】

- ・スタジアム見学(集合写真)
- ・交流昼食会(スポーツ公園)
- ・県庁見学

新モンゴル日馬富士学園による視察（嵐南小学校）

1月15日（月）から25日（木）までの約2週間、モンゴル国の新モンゴル日馬富士学園から4人の職員が、嵐南小学校に視察に来ました。

嵐南小学校の各学年、教科等の授業参観や児童へのモンゴルの様子紹介を行いました。

「視察を通して学んだことを、新モンゴル日馬富士学園の会議で報告し、日本の教育のよさを積極的に取り入れていきたい」と感想をいただきました。嵐南小学校の皆様の協力のおかげで、大変充実した視察とすることができました。



校舎内の視察の様子



モンゴルの様子紹介

小中一貫教育シェアミーティング in 品川の概要

1月25日（木）、26日（金）に東京都品川区で小中一貫教育シェアミーティングが開催されました。主な内容は次のとおりです。

- (1) 東京都品川区立豊葉の杜学園（義務教育学校）授業公開
- (2) 小中一貫教育全国連絡協議会総会
- (3) 小中一貫教育全国シンポジウム
 - ① 品川区の一貫教育の取組について
 - ② 実践発表
 - ・岐阜県土岐市立濃南小・中学校
 - ・広島県府中市教育委員会
 - ・京都府京都市教育委員会
 - ③ 基調講演 長崎県立大学学長 浅田 和伸 様
 - ④ パネルディスカッション
コーディネーター 筑波大学教授 樋口 直宏 様



後期課程の教員による6年生音楽
（教科担任制）

【参加者の感想】

- ・小（中）学校の教員が中（小）学校の教科担任をするなど、小中一貫教育の理想の姿を見ることができた。全国の地方公共団体からの実践発表では、小学校と中学校が連携・接続することの効果や意義を実感した。今回の経験を踏まえ、三条市の小中一貫教育のさらなる発展に貢献できるよう頑張りたい。
- ・9年間で4年と5年に分けて考え、中学校（後期）課程の職員が、小学校高学年の授業を担当していた。シンポジウムでは、県外の取組を学んだ。特別な取組は必要ないが、いかにしてチームで9年間の学びを保証するのかを大事にした取組を多く知ることができ、貴重な学びの機会となった。

令和5年度 小中一貫教育の各学園取組紹介

今年度も各学園では「小小・小中交流活動」や「授業研修会」等、工夫をしながら小中一貫教育が進められました。各学園の特色ある取組を紹介します。

三条嵐南学園

小中ペア授業



一ノ木戸ポプラ学園

リトルティーチャー活動



三条学園
中学校教員による
合同陸上練習会



四つ葉学園

防災さんぽ



瑞穂学園

学級経営講演会



三条おおじま学園
入学説明会での妙高アド
ベンチャー体験



さかえ学園

フラワーロード活動



ただの郷学園

合同自然教室
合同修学旅行



大崎学園

5・6年生参加の
立会演説会



この他にも、各学園では様々な創意工夫ある取組が行われて、子どもたちは、たくましく、すこやかに成長しています。

今年度の小中一貫教育アンケートの結果を配布いたしました。御覧になり、来年度の学園の取組に活かしていただければ幸いです。